

平成26年 3月10日

村上市長 大滝 平正 様

村上地区地域審議会
会長 板垣 藤生

村上地区地域活性化事業提案について

村上市、岩船郡荒川町、同郡神林村、同郡朝日村及び同郡山北町の配置分合に伴う地域審議会の設置に関する協議書第3条第2項の規定により、当審議会で2ヶ年にわたり審議してきました「村上地区地域活性化事業提案」について、村上地区の各地域に潜在する「良いところ」を活かした以下の事業について提案をします。また、審議において出された意見についても併せて提言をします。

記

事業提案

1 提案の主旨

高齢化や人口減少の進展に伴う地域活力の低下を防ぎ、市民一人ひとりが地域社会の主体的な担い手となった活動ができる村上地区であるため、次の主旨を踏まえ、近年、増加傾向にある空き家や空き店舗、空き公共施設等を活用した地域の拠り所となる「場づくり」のための事業について提案し、村上地区のさらなる活性化を目指すことを目的とする。

- ・ 地域内の空き家や空き店舗、空き公共施設等を活用し、地域の賑わいが継続できるような事業が必要と考える。
- ・ 訪れた方を快く迎え入れ、丁寧にご案内する現状を踏まえ「おもてなし」の心が活かされ、さらなる交流を行うことができる事業が必要と考える。
- ・ 地域内での清掃や除雪ボランティアなどの活動が潜在的に行われている状況を踏まえ、相互の「助け合いの精神」が活かされ、つながりあえる事業が必要と考える。
- ・ 地域の食や産物などが結ばれたり、地域活動を進める個々の団体や個人の活動などの「情報の交換」ができるような事業が必要と考える。

2 提案する事業

- ・ 空き家、空き店舗及び空き公共施設等を活用し、地域の特性が活かされ、地域内で連携した「まちの駅」の確保を図る。

各地域内の空き家、空き店舗及び空き公共施設の活用を踏まえ、各地域まちづくり組織を核とした施設の確保を進めるものとする。

本市の「まちの駅」とは

- ・ 多種多様なボランティア活動の推進と市民や来訪者との交流の拠点となる施設。
- ・ 市民や来訪者が気軽に集い、語らい、晴れの舞台が演出でき、地域の良さを内外に発信する情報拠点としての機能を持つ施設。

3 提案事業の実現に向けた留意点について

- ・ 地域の課題等を踏まえ、解決に向けた取り組みに活かせるものであること。
- ・ 既存の「まちの駅」の機能に類する取り組みとのつながりを持つこと。
- ・ 地域まちづくり組織が核となり、実現に向け取り組むものであること。
- ・ 本事業は、地域の拠り所となる「場づくり」であるため、各地域の実情に合わせた事業の推進が図れるよう、継続的な事業であること。

提案事業の審議における市の取り組みに対する意見

本市においては、市民や各種団体、行政が連携をした地域の元気づくりを目指す「市民協働のまちづくり」を進めている状況を踏まえ、以下について行政の施策に活かし、推進していただきたい。

- ・ 合併後、6年が経過してきたが、あいかわらず縦割り行政の感が否めない。市政の元気づくりのため、市民の意見を聴き、迅速にいねいかつ、横断的な行政運営を切望する。
- ・ 特に地域に点在する空き公共施設については、地元の意見・要望を最優先に尊重し、活用を図ること。
- ・ 近年、青少年の目覚ましい活躍が見られるスポーツ活動に対し、受け皿となる体育施設等の整備、指導者の育成及び対外試合などにおける遠征をする際の支援などの充実を図ること。